

洋上三万マイル

浪漫大航海 (15)

ーにつぼん丸世界一周の旅ー

大須賀 英夫
(株式会社マルオ 元会長)

第三章 中東 六

スエズ エジプト共和国 ③
一九九八年 五月十五日(金)

ロビーに夜八時集合、カイロツアアのハイライト「ピラミッドの音と光のショー」に出かける。

途中パピルス(世界最初の紙)のメーカーにバスが止まる。ギザの遺跡の手前があるが、一度に五十人もがどっと入ったので大騒ぎ。しかしあらかじめ待ち受けていた売り子さんはさすがに我々に注文カードを渡す。



パピルス(世界最初の紙)を買い求めて

それぞれ飾って有る物をチェックしてトータルしてくれと言う。

こんなスマートなやり方は日本の誰かが指導したのかも。

カードもOK、支払伝票を持ってカウンターで品物を受け取る仕組み。

一応値引きはしないとの説明だったが、まとめてデイスカウントを要求してみる。

最近パピルスの偽物が出回り、手押し車で路上で売っているのは大体この手の物。

この店では製作の実演販売で、サイン入りのパピルスの本物は茎を縦横に並べて押し固めた紙だが、イミテーションは木を薄く削って張り合わせた物で、折り曲げると割れてしまう。

結構大きな絵を買ったので丸筒二本になってしまった。

純金のカルトーシユは名物になっている。古代の絵文字で名入れしてくれるが、時間が掛かりそうなのでこれはパス。

表に出るとすっかり暗くなっ



民芸品の店長さんと

っていて、大勢の物売りに取りまかれ参った。店の人が出て追い払ってくれるのだが、まるで蠅のように集まってくるから始末が悪い。

九時半開演の会場はやはりポイチェック。二段になった高い席が我々で、下段が欧米のグループと自然に分かれてしまう。

今夜は日本語での上演の予定と聞いていたのに英語になっている。後での話だがアチラのメンバーが多く、強力に変更を迫られ結果そう成ってしまった。

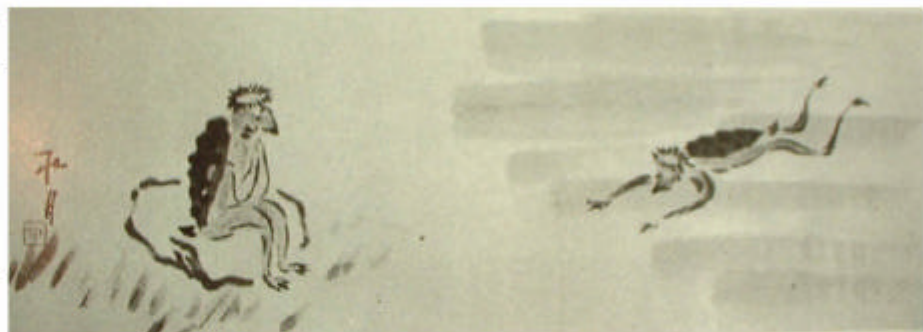
と関係者がしきりに言い訳をしていた。夜になると真夏の日中とはガラリと変わり、涼しくてジャンパーなど羽織らないと肌寒いほど気温が下がる。

6曲目「シ・ジョヤ」、邦題は「危険な関係のブルース」。

ジャンヌ・モロー主演の仏映画だが、その洒落にならない愛憎劇にはビターなテーマが良く似合う。私は嫌だが。

支

あーとぎやりの



河童 杜月

五反田T.O.C

純情JAZZ喫茶



デューク・ジョーダン「フライト・トゥ・ジョーダン」

ー編集後悔ー

すみません。さぼった訳ではないんですが、6月と7月の合併号になってしまいました。なんとなく気が乗らなくて、なんて言ったら、社内のベストセラー作家に怒られそうですが、反省してます 大須賀進



梅雨の長雨が続いておりますが、皆さんお元気ですか？私は四季の中で夏が一番好きです。なんとなく気持ちがはずむ感じがします。今ベストセラー予定(?)の本を執筆中です。おもしろいものになりますので、ご期待下さいね。



ベストセラー作家 大須賀祐

発行元
株式会社 マルオ
福島県会津若松市町北町大字中沢字 平沢85-1
TEL 0242-25-4151(代)
FAX 0242-25-4154
E-mail maruo.co@maruo-importer.com
ウェブ www.maruo-importer.com
ブログ blog.livedoor.jp/yuohsuka/